

2022 8月

宮永岳彦記念美術館だより

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL / FAX 0463-78-9100



常設展示室

たまゆら昭和を想う

令和4年 3/16(水) ▶ 9/25(日)

「たまゆら(玉響)」とは、少しの間、ほんのしばらく、という意味の大和言葉です。喧騒を忘れ、この小さな美術館でほんのひととき心と時間を過ごしませんか？

展示作品より今月の一点

《『家の光』の挿絵》



この作品は JA グループ(農業協同組合)の家庭雑誌『家の光』の挿絵です。木製のたらいに置かれた石臼と、それをほのかに照らす電球が水墨画で描かれています。

本展示では、同雑誌の挿絵が他にも3点展示しており、チャンバラ時代劇に扮した素人演芸会の様子を描いたのれん、稲藁焼きをして煙がたちのぼっている風景、たくさんの樽などが並んだ農家の土間が墨の濃淡のみで表現されています。いずれも人々の会話、煙の匂い、生活音などが感じられ、何気ない昭和の暮らしをほのぼのと描いています。

宮永は1949年に挿絵界にデビューすると好評を得、多いときには新聞や雑誌など月に30本の仕事を抱えていました。「挿絵には挿絵の美学がある」と画家としての強い意志を持って制作にあたり、1963年44歳のときには第4回講談社挿絵賞を受賞しています。

挿絵原画 制作年不明

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円割引)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料

8月の休館日: 1日(月) 8日(月) 15日(月) 22日(月) 29日(月)

市民ギャラリーのご案内

入場無料

スケッチ倶楽部しろひげ塾 第11回塾生展

8月6日(土)~8月12日(金)

10:00~17:00 (最終日 15:00まで)

塾生のスケッチ作品(塾生19名 64作品)を展示
毎日2時より塾長しろひげのスケッチ実演を開催

秦野美術協会 第3回絵画部小品展

8月31日(水)~9月4日(日)

10:00~17:00 (初日 13:00から 最終日 15:00まで)

秦野美術協会会員による第3回絵画小品展を行います。
油絵、水彩、パステル画等、約40点展示致します。

※8月2日(火)から2023年2月分までの予約を受け付けています。

※新型コロナウイルスの影響により、催し物の予定が急遽変更になる場合があります。ご来館の際は、お気軽に美術館にお問い合わせください。

美術館 ワクワク探検



絵の描き方を学ぼう

とき : 8月20日(土) 午後1時~3時30分

ところ : 宮永岳彦記念美術館 市民ギャラリー

対象 : 市内在住の小・中学生20人

(申し込み先着順)

費用 : 200円

申し込み : 7月19日(火)~(現在、キャンセル待ち)

問い合わせ : 文化振興課 TEL 0463-86-6309

美術館 開館時間変更のお知らせ

2022年7月5日(火)~9月4日(日)は
10時から17時(入館は16:30まで)の開館となります。

※上記期間、弘法の里湯は施設工事のため休館です。



《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641